

2021 CHIBA U13 athletics MEET

競技注意事項

1. 規 則

競技は2021年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項、申し合わせ事項による。
 なお、2021年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則TR16.5の適用はしない。

2. 練 習

- (1) 練習は、第2陸上競技場とし、安全面に十分注意して行うこと。第2競技場の使用は選手のみ。
- (2) 会場への投擲物持ち込みは禁止とし、練習は現地集合後に本競技場に入場してから行う。
- (3) フィールド競技の練習は、競技開始前に審判の指示により競技場内で行う。
- (4) 器具を使用後は、手洗いをする事。

3. 競技場とスパイクの使用(小学生は該当しない)

- (1) 本競技場は全天候型である。
- (2) 使用できるスパイクのピンの長さは、走高跳12mm以下、その他は9mm以下とし、その数は11本以内とする。また、先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合するものでなければならない。
- (3) シューズ（スパイク・ランニングシューズ含む）の靴底（ソール）全体の厚さは以下の通り。
 - 走高跳：20mm以内（かかと含む）
 - 走幅跳：20mm以内（ただし前部が踵部より厚くなってはならない）
 - 砲丸投：20mm以内
 - トラック種目：800m未満の種目は20mm以内、800m以上の種目は25mm以内

4. 招 集

- (1) 中学1年生選手は競技開始の120分前～60分前までにJAAF健康管理チェックシート兼大会出場承諾書をTICへ提出すること。（押印欄に押印のないものは受け付けない。未提出者は競技に参加することはできない。）
- (2) 選手受付(招集)をしていない者は棄権とみなし出場を許さない。
- (3) 中学1年生選手（長距離）は、TICにてシューズの靴底の厚さのチェックを受けなければならない。その他の種目については、各種目の招集場所で確認してもらうこと。
- (4) 集合完了時刻（集合完了時刻については、「競技順序」を確認すること）までに下記の場所に集合する。荷物は各自で管理すること。

◇100m・80mH・1000m・4×100mR	雨天練習場内（組毎に椅子に着席）
◇走高跳	Aゾーン外側芝生スタンド前
◇走幅跳	メインスタンド下雨天練習場前
◇ジャベリックボール投	Bゾーン外側芝生スタンド前
- (5) トラック種目の競技者は、出発係から腰ナンバーカード（レーンナンバーカード）を受け取り、右尻部につけること。（リレー競技は第4走者のみ）競技終了後、腰ナンバーカードを外し、

ゴール付近のかごに入れること。

5. 入 退 場

- (1) 入場についてはマーシャルの指示・誘導に従う。
- (2)トラック競技はレース終了後腰ナンバーカードを係に返却し荷物を持って待機場所へ戻ること。
- (3) フィールド競技は、競技終了後に荷物を持って臨時手洗い場もしくは雨天練習場で手洗いをしてベンチに戻ること。

6. アスリートビブス（中学1年生）

- (1) アスリートビブスは千葉県小中学校体育連盟陸上競技専門部指定のものを使用する。
- (2) アスリートビブスは胸（腹ではない）と背にしわにならないように四隅をしっかりとつけ、切ったり曲げたりしてはならない。但し、跳躍種目は1枚を胸または背のどちらかにつけるだけでよい。

7. リレー競技について（リレーオーダー用紙はT I Cに準備）

- (1) リレー競技に出場するチームはリレーオーダー用紙に必要事項を記入し、集合完了時刻の60分前までにT I Cに提出のこと。

15. 不正スタートについて

フライング（不正スタート）は、中学1年生は1回のフライングで失格となり、小学生については同じ選手が2回した場合のみ失格とする。（本県 U13 ルール）

16. フィールド競技について

- (1) 走幅跳、ジャベリックボール投は3回の試技とする。
- (2) 走高跳はジャンプオフを行わない。競技人数によっては男女によって競技する場合がある。

18. 抗 議

発表された結果に対する抗議は、正式発表後（全てのラウンドにおいて15分以内）に各顧問がT I Cを通じて審判長に対して口頭で行い、控室で待機する。さらに、この裁定に不満の場合は預託金10,000円を添えて、担当総務員（ジュリー）に文書で申し出る。

19. 表 彰

表彰式は行わない。各種目1位～3位にはメダル、1位～8位までには賞状。U13男女100mとU13男女1000mについては小6と中1それぞれのカテゴリー別に1位～8位に賞状を授与します。すべてアナウンスするので1FのT I Cへ各自取りにくること。

20. そ の 他

- (1) 記録の発表は、アナウンス及びWEBの大会速報のみとする。記録の掲示はしない。
- (2) 各自の持ち物については自分自身で管理し、盗難に注意する。
- (3) ゴミについては必ず持ち帰ること。競技場、駅、バス停などに絶対に捨てないこと。
- (4) 競技中に発生した事故などについては応急処置を主催者で行うが、以降の責任は負わない。また、体調が悪くなった選手は医務員の指示に従うこと。
- (5) 選手は、競技中以外はマスクを着用すること。